

タイ・カセサート大学短期留学プログラム帰国後報告書

獣医学群・獣医学類 5年 福澤真子

【授業・実習】

・循環型農場、大学農場

循環型農場では歴史あるカンペンセン牛の交配の仕方を詳しく説明していただきました。さらに循環型農場の仕組みを見学しました。牛を飼育するだけでなく牛の糞から堆肥を作りさらに牛から排出されるメタンガスを使用したウッドビネガーを作るところを見学しました。日本でこのような牛から沢山の事業を展開している農場に訪れたことがなかったためとても興味深かったです。さらに大学農場で乳牛、肉牛、馬、羊など沢山の飼育現場を見ました。羊の農場では実際に採血を体験しました。



循環型農場



大学農場

・エキゾチックアニマル

カンペンセンキャンパスの動物病院内のエキゾチックアニマル科に行きました。タイではカメ、リス、ヘビなど日本では飼育動物としては珍しい動物が飼育されています。そのため1日のみの実習でしたが沢山のエキゾチックアニマルの診療を見ることができました。一番印象に残っている治療はカメの腹腔ドレーン設置手術です。



・馬実習

私の班はバンコクの馬のトレーニング施設に行きました。KUの実習生と一緒に馬の歩行検査をみて一緒にグレードを考えたり痛覚試験をしたりしました。バンコクまで遠出の実習で先生や実習生と沢山お話する機会がありとても楽しかったです。



・アクアティック

飼育する際のオープン・クローズドシステムについてなど水産業についてみんなでディスカッションなどをして学びました。

鑑賞用の魚を飼育している農場に行きました。パナミン、トリゴラス、カラフルな小エビなど沢山の種類の魚が飼育されていました。エイなどの大きな魚も飼育されておりタイではエイなどもペットとして飼育されるということを知りとても驚きました。これらの魚はお店の他に屋台でも販売されるとのことでした。またティラピア農場にも行きました。私は今まで一度も養殖場を訪れたことがなくとてもいい経験になりました。実習後は農場の方、先生方、実習生みんなでレストランでティラピア料理をいただきました。



鑑賞用魚農場



ティラピア養殖農場

実習以外にも KU から日本に交換留学していた学生さんが私達に沢山会いにきて下さり一緒にマーケットに行ったり大学内のスポーツ大会と一緒に観戦したりと素敵な時間を過ごすことができました。他の獣医学生さんともお友達になることができ忘れられない思い出が沢山できました。初めは留学行くことに不安を抱いていましたが行ってみると今まで経験したことのない素敵な体験・経験をすることができ人生の宝物になりました。一緒に留学に行った仲間、関わって下さった皆様、本当にありがとうございました。

